

(仮称) 防災コミュニティセンターの計画 (案) について

1 旧湯河原中学校跡地 (北側) の活用計画

(1) 平常時

地域住民の日常的な健康・福祉・教育・コミュニティ活動を支える場となる役割を持たせる。

- ・福祉機能 : 地域福祉センター1号館、小田原養護学校分教室
- ・教育機能 : 小田原養護学校分教室
- ・スポーツ機能 : 町民体育館
- ・コミュニティ機能 : 防災コミュニティセンター
- ・行政機能 : 防災コミュニティセンター (教育委員会)

(2) 災害時

地域の防災拠点となる役割を持たせる。

- ・災害対策室機能 : 防災コミュニティセンター
- ・避難収容機能 : 防災コミュニティセンター、町民体育館
- ・福祉避難所機能 : 地域福祉センター1号館、小田原養護学校分教室
- ・備蓄倉庫機能 : 防災コミュニティセンター

2 (仮称) 防災コミュニティセンター設置の目的

平常時では、住民のコミュニティ活動の場となる多目的に利用できるスペース及び防災情報を発信できる機能を備え、災害時では、住民の安全・安心な暮らしを確保するため、災害活動の拠点及び避難施設としての機能を備えた施設整備を目的に、(仮称) 防災コミュニティセンターを設置するもの。

3 建物の概要

(仮称) 防災コミュニティセンター

NO	項目	内容
1	構造	鉄骨造 地上2階、地下1階
2	建築面積	774㎡
3	延べ床面積	1,996㎡
4	位置図	別紙

4 年次計画

NO	項 目	年 度					
		H28	H29	H30	H31	H32	H33
1	計画・設計	↔					
2	プラネタリウム撤去		↔				
3	防災コミュニティセンター建設		↔				
4	教育センター引っ越し			▲			
5	教育センター撤去			↔			
6	養護学校建設				↔		
7	養護学校開始 (H33年4月)						▲